統計月報

統計月報　令和6年11月
城北労働・福祉センター
〒111-0021　東京都台東区日本堤2-2-11
TEL 03(3874)8089　FAX 03(3871)2460
https://www.fukushizaidan.jp/401johoku/

～職業紹介事業の実績（10月）～

（1）センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図１及び図２のとおりとなった。令和６年10月の窓口求人件数は844件（前年同月813件）、31件の増加（3.8%）であった。

窓口紹介件数は797件（前年同月756件）、41件の増加（5.4%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比で 12 件の増加（1.7%）、長期は29件の増加（48.3%）であった。

図1　窓口求人件数の同月比較

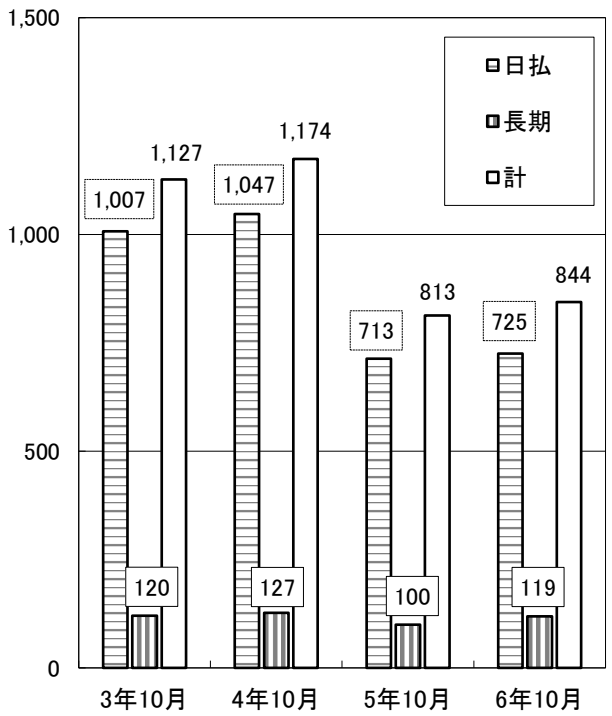
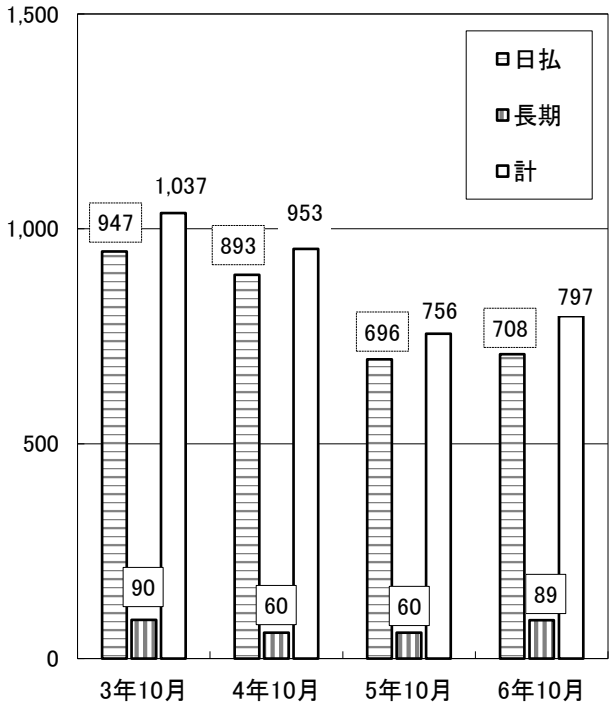


図2　窓口紹介件数の同月比較



窓口求人	3年10月	4年10月	5年10月	6年10月	前年比	増減率(%)
日払	1,007	1,047	713	725	12	1.7
長期	120	127	100	119	19	19.0
計	1,127	1,174	813	844	31	3.8

窓口紹介	3年10月	4年10月	5年10月	6年10月	前年比	増減率(%)
日払	947	893	696	708	12	1.7
長期	90	60	60	89	29	48.3
計	1,037	953	756	797	41	5.4

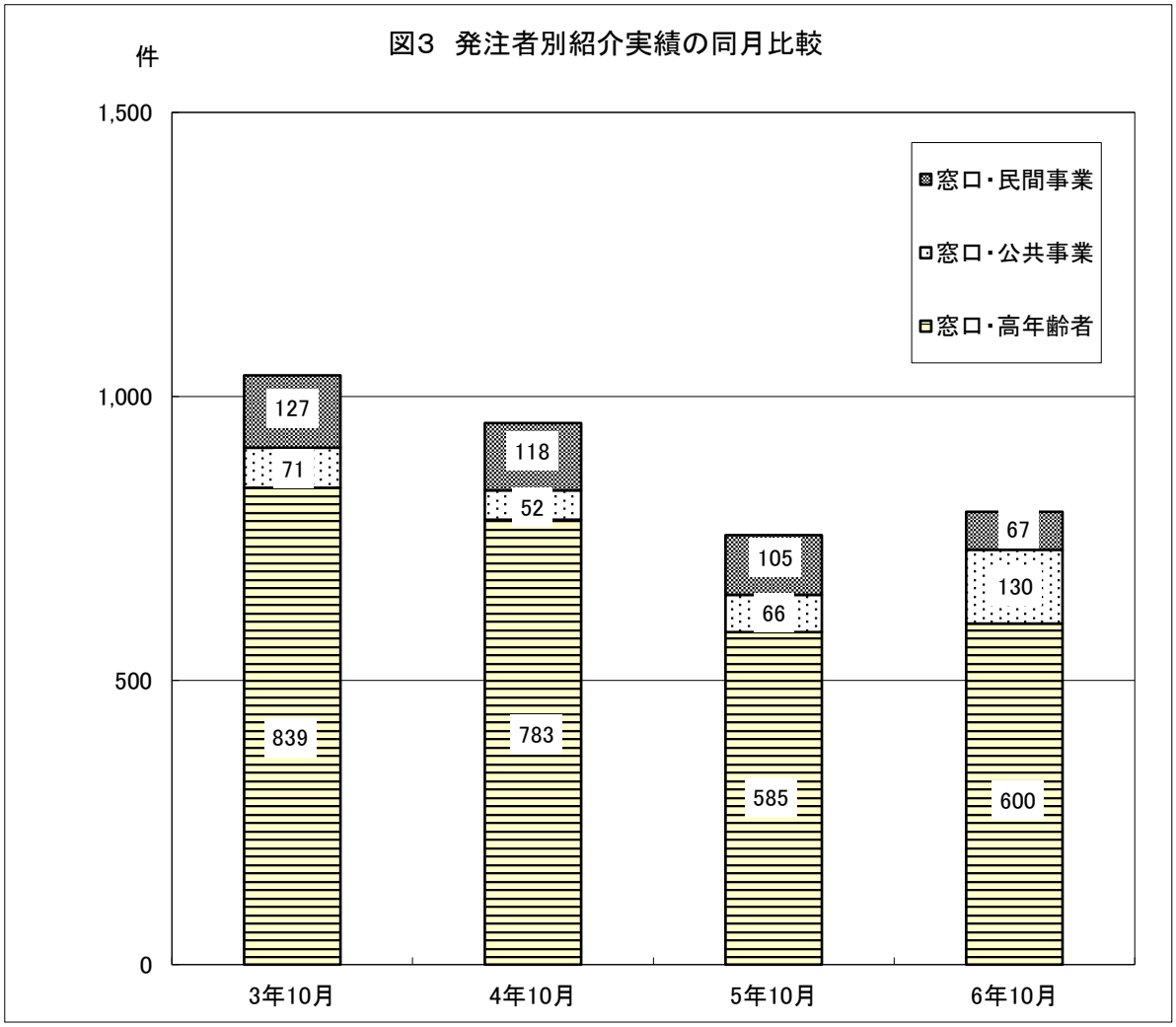
＊「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である。

（２）紹介区分別

センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

①民間事業
②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
③東京都の「高年齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図３より、センター窓口からの紹介実績をみると、
① 「民間事業」は 38 件の減少（前年同月比△36.2%、なお、日払は 8 件の減少、長期は 30 件の減少）
② 「公共事業」は 64 件の増加（前年同月比 97.0%）
③ 「高年齢者特別就労」は 15 件の増加（前年同月比 2.6%）
窓口計では、41 件の増加（前年同月比 5.4%）となった。



	3年10月	4年10月	5年10月	6年10月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	127	118	105	67	△ 38	△ 36.2
窓口・公共事業	71	52	66	130	64	97.0
窓口・高年齢者	839	783	585	600	15	2.6
窓口計	1,037	953	756	797	41	5.4

（３）紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。令和６年 10 月の紹介実員数（＝窓口計）は表１のとおり 711 人であった。（前年同月 698 人）

民間事業では、日払の紹介実員数は 67 人（前年同月 75 人）と長期は０人（前年１人）であった。

また、民間事業における窓口紹介実績の一日平均は、3.０人であった。

表１　紹介実員数の同月比較

		5年10月	6年10月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓口	民間事業	76	67	△ 9	△ 11.8
	公共事業	37	44	7	18.9
	高年齢者特別就労	585	600	15	2.6
紹介実員数(窓口計)		698	711	13	1.9

～生活相談･応急援護事業の実績(10月)～

（１） 受付総数・相談件数（一日当たり受付数・相談数）

令和６年 10 月の相談受付件数(＝相談数(計))は表２のとおり 75 件で、５年 10 月に比べ 31 件の減少（△1.６件/1 日平均）となった。

新規来所件数は 11 件であった。

表２　受付･相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		5年10月	6年10月	増減数	増減率(%)	5年10月	6年10月	増減数
受付		101	75	△ 26	△ 25.7	4.8	3.4	△ 1.4
新規		4	11	7	175.0	0.2	0.5	0.3
	医療相談	3	2	△ 1	△ 33.3	0.1	0.1	0.0
	生活保護等	1	2	1	100.0	0.0	0.1	0.1
	労働相談	9	0	△ 9	△ 100.0	0.4	0.0	△ 0.4
	応急援護	43	26	△ 17	△ 39.5	2.0	1.2	△ 0.8
	その他相談	50	45	△ 5	△ 10.0	2.4	2.0	△ 0.4
相談数(計)		106	75	△ 31	△ 29.2	5.0	3.4	△ 1.6

＊来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない。

＊開所日数は、令和6年10月は22日間、令和5年10月は21日間であった。

（２）応急援護の内訳

図４－１及び図４－２のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比４件の減少（△20.0%）、給食相談は６件の減少（△60.0%）、物品相談は６件の減少(△50.0%)、交通費相談は１件の減少（△100.0%）となった。

なお、10 月の開所日数は、6 年度は 22 日間、5 年度と 3 年度は 21 日間、4 年度は 20 日間であった。

図4-1　応急援護数(内訳)の同月比較

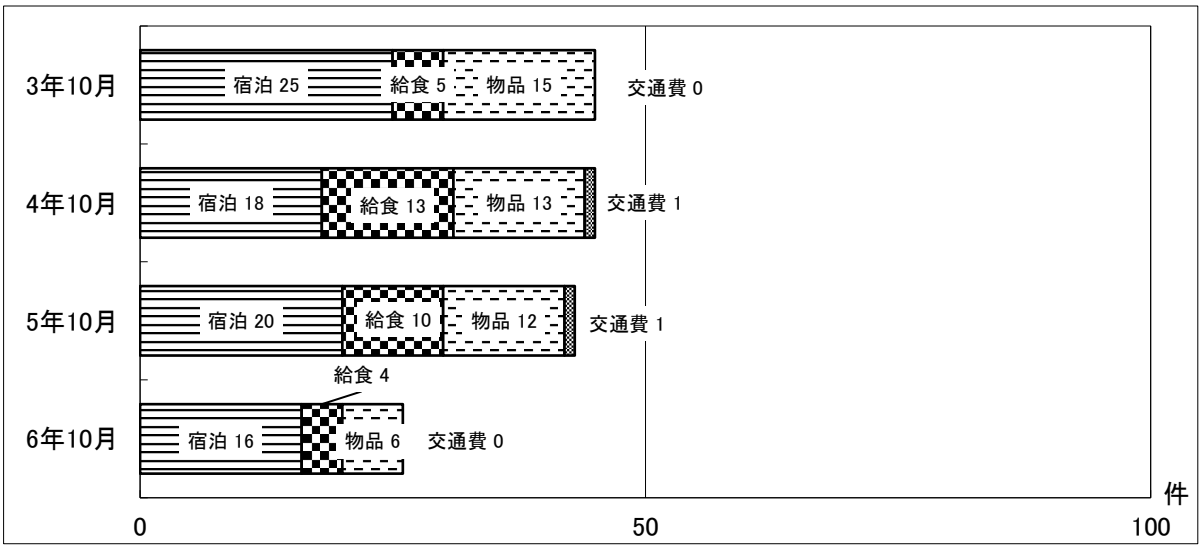
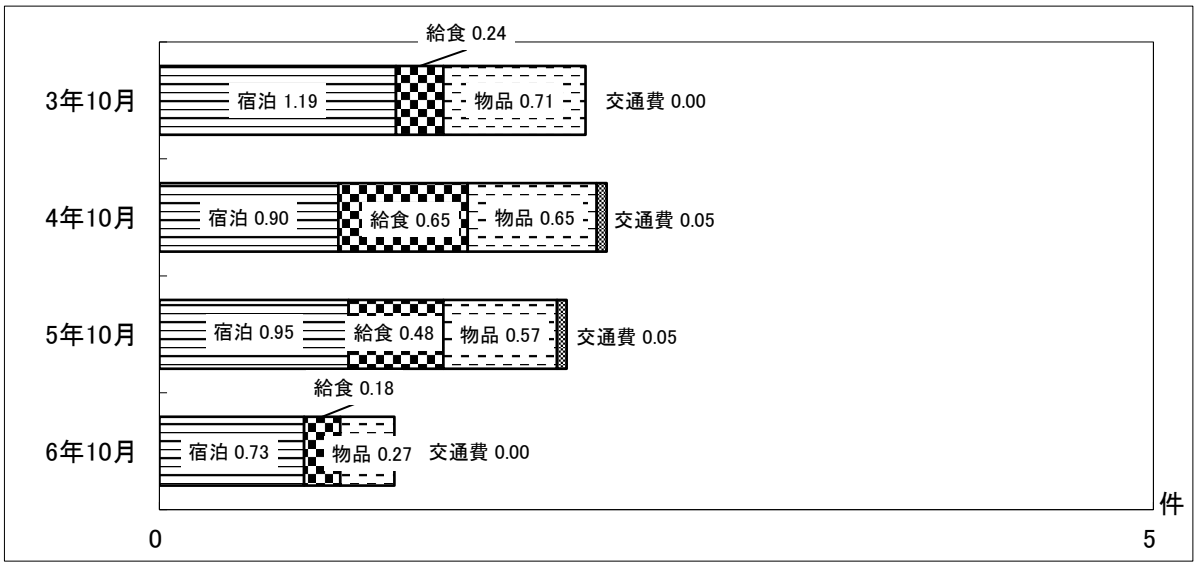



図4-2　応急援護数一日平均(内訳)の同月比較